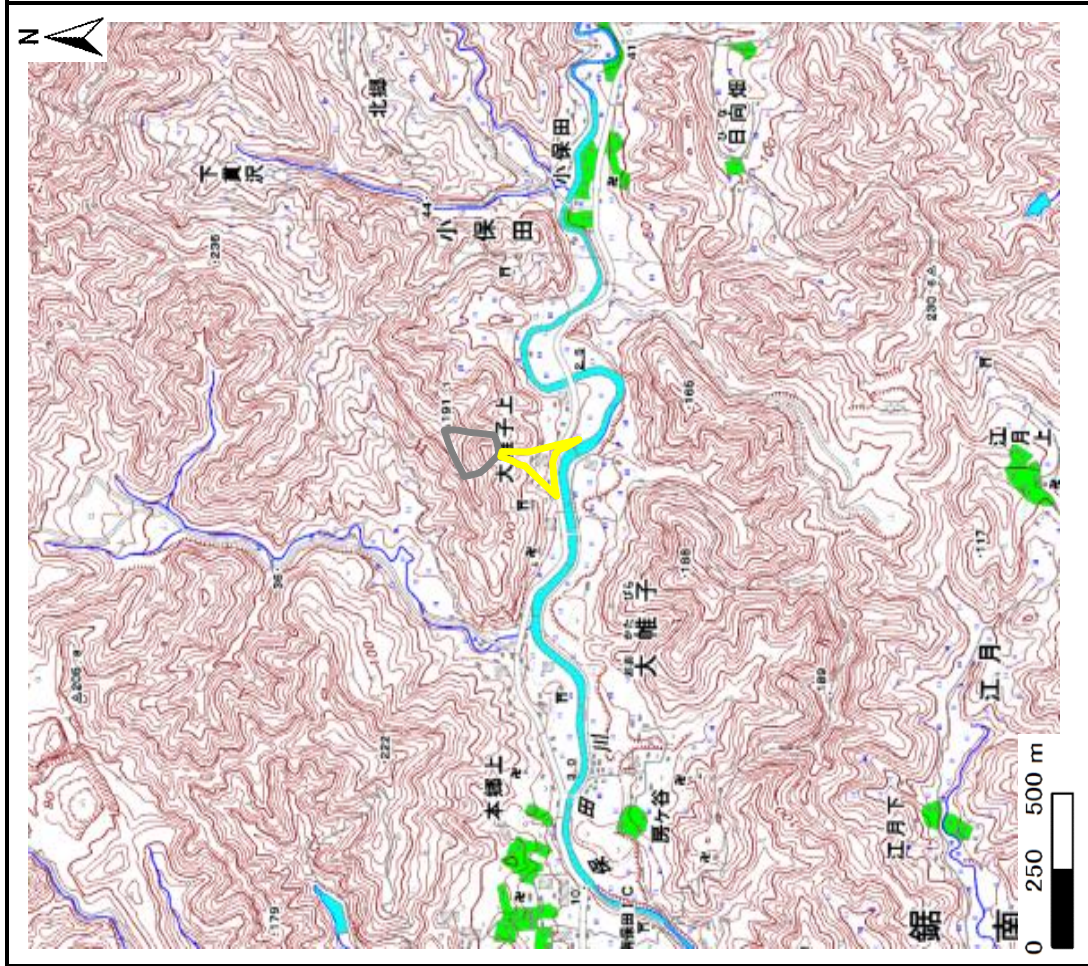


土砂災害防止に関する基礎調査(土石流)

表紙 位置位置図

自然現象の種類	土石流
溪流番号	46300401
水系名	保田川
河川名	保田川
溪流名	大帷子上
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
調査機関	千葉県安房土木事務所



位置図(S=1:25,000)

千葉原



位置図(S=1:200,000)

土石流区域調査書

様式1-1 公示履歴等

溪流の位置	溪流番号	46300401	溪流名	大帷子上	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子	調査年度	平成23年度
-------	------	----------	-----	------	-----	--------------	------	--------

公示履歴

公示年月	公示番号	指定・解除	理由

土砂災害警戒区域等の重複箇所番号

箇所番号	箇所名	自然現象の種類	種類	公示年月

基礎調査履歴

回数	調査年度	理由
第1回	平成23年度	基礎調査

砂防指定地

指定年月日	告示番号	指定地名

土石流危険溪流

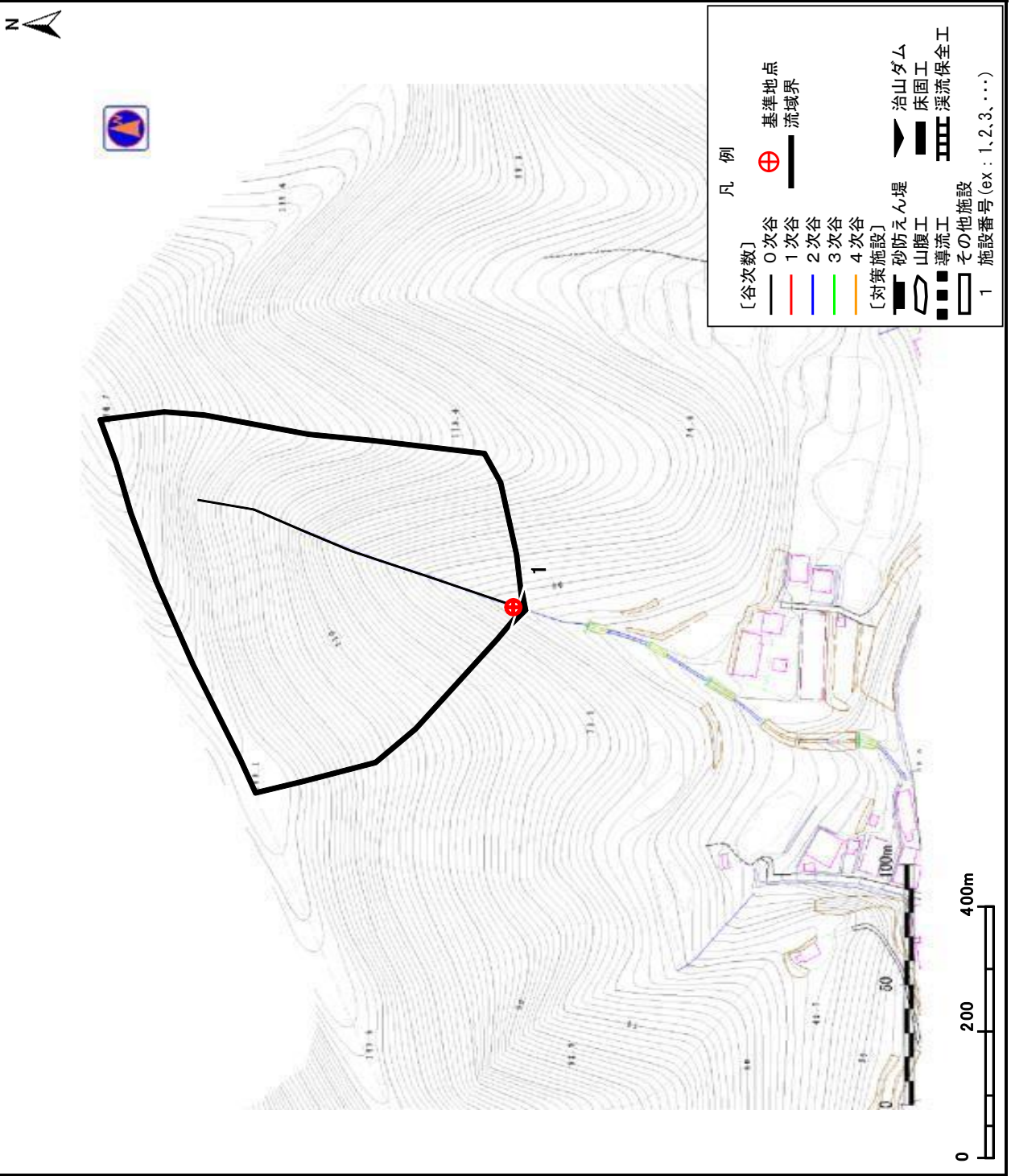
危険溪流番号	46300401
危険溪流名	大帷子上
危険溪流区分	I

砂防基礎図

空中写真撮影年度	平成17年度
図化年度	平成22年度
種類	3次元DM、TIN、オルソフォト
図面縮尺	1/2,500
新規・修正の区分	新規
準拠ガイドライン名	土砂災害防止法に使用する数値地図作成ガイドライン(案)

土石流区域調査書

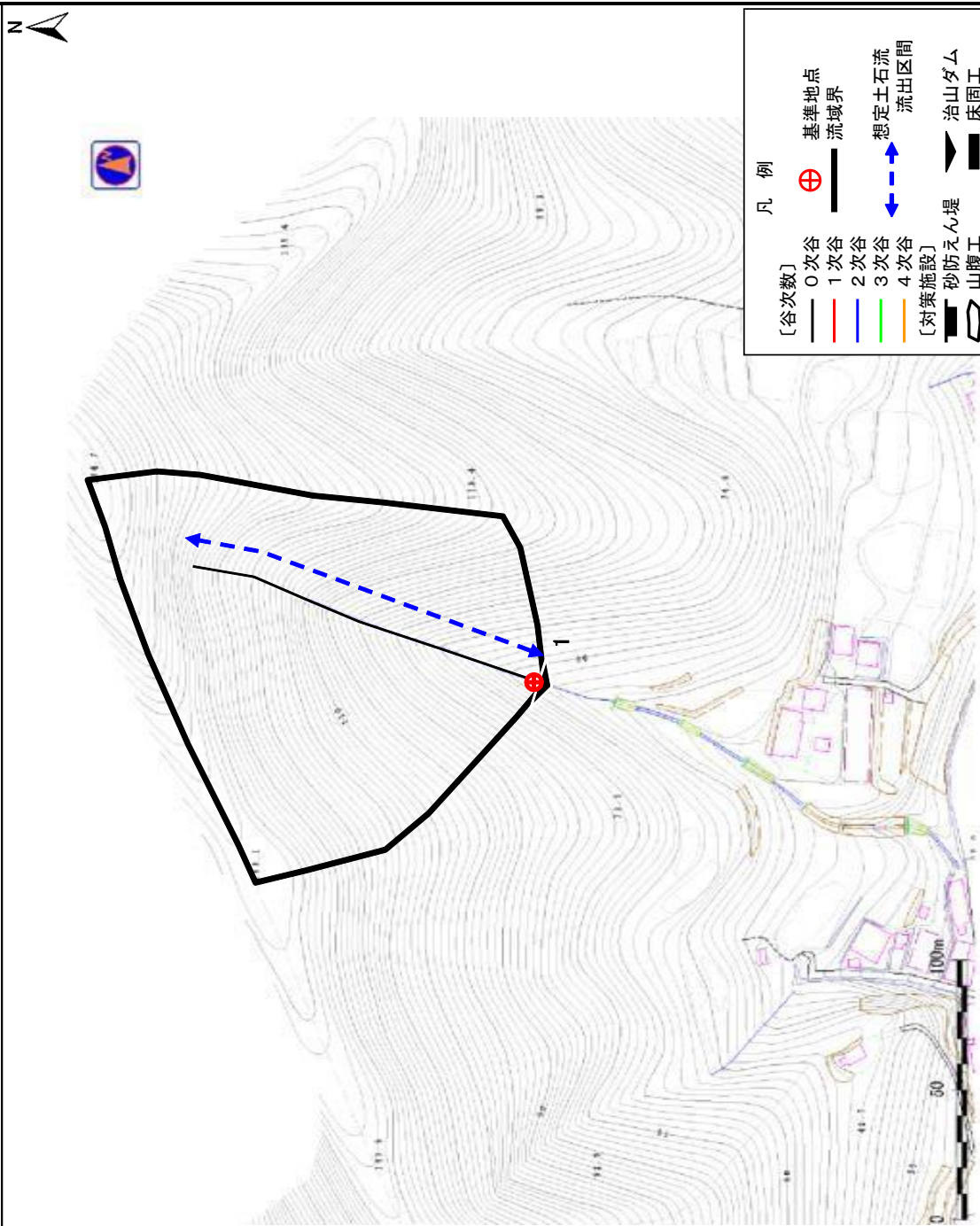
様式2-1 地形・地質状況等	調査年度	平成23年度	千葉県安房郡銚南町大帷子	所在地	千葉県安房郡銚南町大帷子	平成23年度
溪流の位置	溪流番号	46300401	大帷子上	谷次数区分図・対策施設位置図・基準地点位置図		
流域面積(km ²)	0.02					
合計	0次谷(m)	0				
溪流	1次谷(m)	0				
長	2次谷(m)	0				
	3次谷(m)	0				
	4次谷(m)	0				
流域内の対策施設	砂防えん堤(基)	0				
	治山ダム(基)	1				
	山腹工(箇所)	0				
	床固工(箇所)	0				
	導流工(箇所)	0				
	溪流保全工(m)	0				
	その他施設(基)	0				
土質	礫の密度:σ(t/m ³)	2.6				
定数	設定根拠	基礎調査技術マニュアル(案)標準値				
	(t/m ³)	1.2				
	設定根拠	基礎調査技術マニュアル(案)標準値				
	堆積土砂の内部摩擦角:φ(度)	35				
	設定根拠	基礎調査技術マニュアル(案)標準値				
	粗度係数:n	0.1				
	設定根拠	基礎調査技術マニュアル(案)標準値				
	堆積土砂の容積土砂濃度:C*	0.6				
	設定根拠	基礎調査技術マニュアル(案)標準値				
備考						



土石流区域調書

様式2-3 想定土石流流出区間と土砂量算出諸元

調査年度	平成23年度	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子	
調査年度	平成23年度	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子	
溪流番号	46300401	溪流名	大帷子上	想定土石流流出区間・対策施設位置図
流域面積(km ²)	0.02			
土石流により流下する土石等の量(m ³)	980			
想定土石流流出区間	谷次数	区間長 Lme (m)	侵食可能 断面積 Ae (m ²)	
	0 次 谷	140	1.30	
	1 次 谷	0	0.00	
	2 次 谷	0	0.00	
	3 次 谷	0	0.00	
4 次 谷	0	0.00		
侵食可能土砂量(m ³)	190			
想定土石流流出区間	対策施設工種	施設数	効果量	
	治山ダム	1	20	
施設効果を考慮した 侵食可能土砂量(m ³)	980			
運搬可能土砂量(m ³)	8,340			
算出諸元	基準地点の地盤勾配(°):θ	35.3		
	基準地点における土砂濃度:Cd	0.54		
	空隙率:λ	0.4		
	計画規模の降雨量(mm):RT	386.9		
流出補正係数:fr	0.50			



凡例

[谷次数]
 0 次 谷 (黒線)
 1 次 谷 (赤線)
 2 次 谷 (青線)
 3 次 谷 (緑線)
 4 次 谷 (黄線)

[対策施設]
 砂防えん堤 (黒い堤)
 山腹工 (黒い山腹)
 導流工 (黒い導流)
 その他施設 (黒い枠)

1 施設番号 (ex: 1, 2, 3, ...)

基準地点 (赤い丸)
 流域界 (黒い線)
 想定土石流流出区間 (青い矢印)
 治山ダム (黒い山)
 床固工 (黒い床)
 溪流保全工 (黒い溝)

土石流区域調査書

様式2-4 過去の災害実績		調査年度	平成23年度
溪流位置	溪流番号	千葉県安房郡鋸南町大帷子	
発生日時等	発生年月日	46300401	大帷子上
災害形態	発生時刻	谷出口付近の位置	北 緯
土石流の規模	総流出土砂量(m ³)	氾濫面積(m ²)	
	平均堆積深(m)	流下部平均勾配(°)	堆積最大延長(m)
	氾濫終息点の勾配(°)	最大堆積深(m)	堆積最大幅(m)
災害発生状況			
<p style="font-size: 2em; margin: 0;">※災害発生履歴なし</p>			
土石流の規模			
被害的状況	死者(人)	行方不明者(人)	負傷者(人)
	被災戸数(戸)	(全壊・流出 : 最大24時間雨量(mm))	半壊 : 最大時間雨量(mm)
気象観測所名:	連続雨量(mm)	一部損壊 :	
	異常気象名		
その他特記事項			

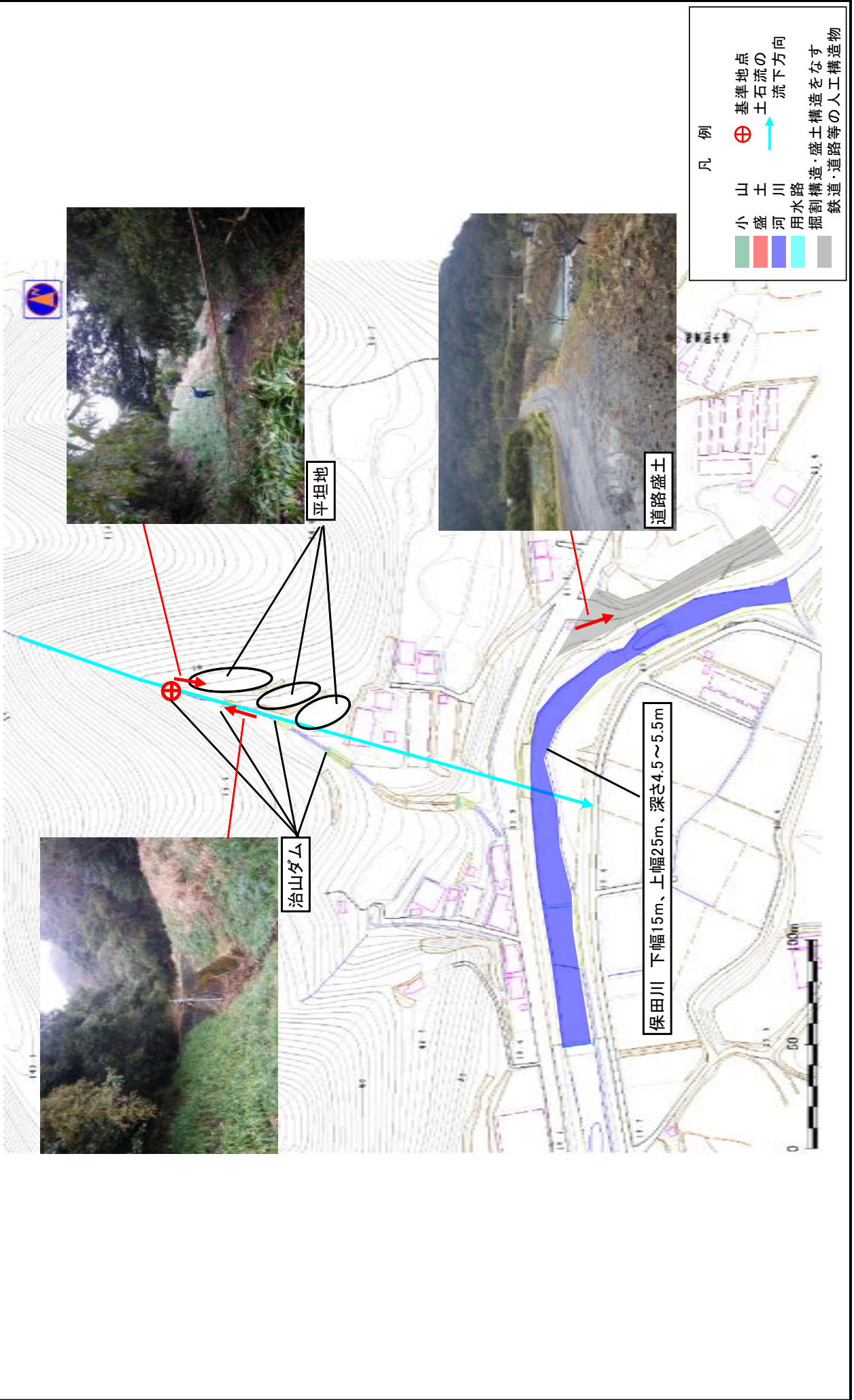
土石流区域調査書

調査年度	平成23年度	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子	調査位置	大帷子上	調査結果	平成23年度 千葉県安房郡鋸南町大帷子
様式2-5 基準地点及び土石流の流下方向の設定	46300401	溪流番号	溪流名	位置	溪流番号	調査結果	平成23年度 千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流	46300401	溪流番号	溪流名	位置	溪流番号	調査結果	平成23年度 千葉県安房郡鋸南町大帷子
基準地点及び土石流の流下方向の設定図							
基準地点の設定根拠	<p>現流路の左岸側に平坦地が3段あり、土砂流出時はそこに土砂が堆積すると想定された。よって、最も上流側の平坦地で、ちよう治山ダムがある地点を基準地点とした。</p>						
土石流の流下方向の設定根拠	<p>現流路は存在するが、左岸平坦地との比高差は1～4mで土砂流出時の影響が小さいこと、土砂流出時に現流路が埋積される可能性が高いこと、基準地点から約60m下流で現流路が右岸側に屈曲していることから、土砂流出時の流下は、現流路の影響を受ける可能性は小さいと判断した。よって、土石流の直進性を考慮して、流下方向は直進流下で設定した。</p>						

土石流区域調査書

様式2-6 微地形および人工構造物の状況図

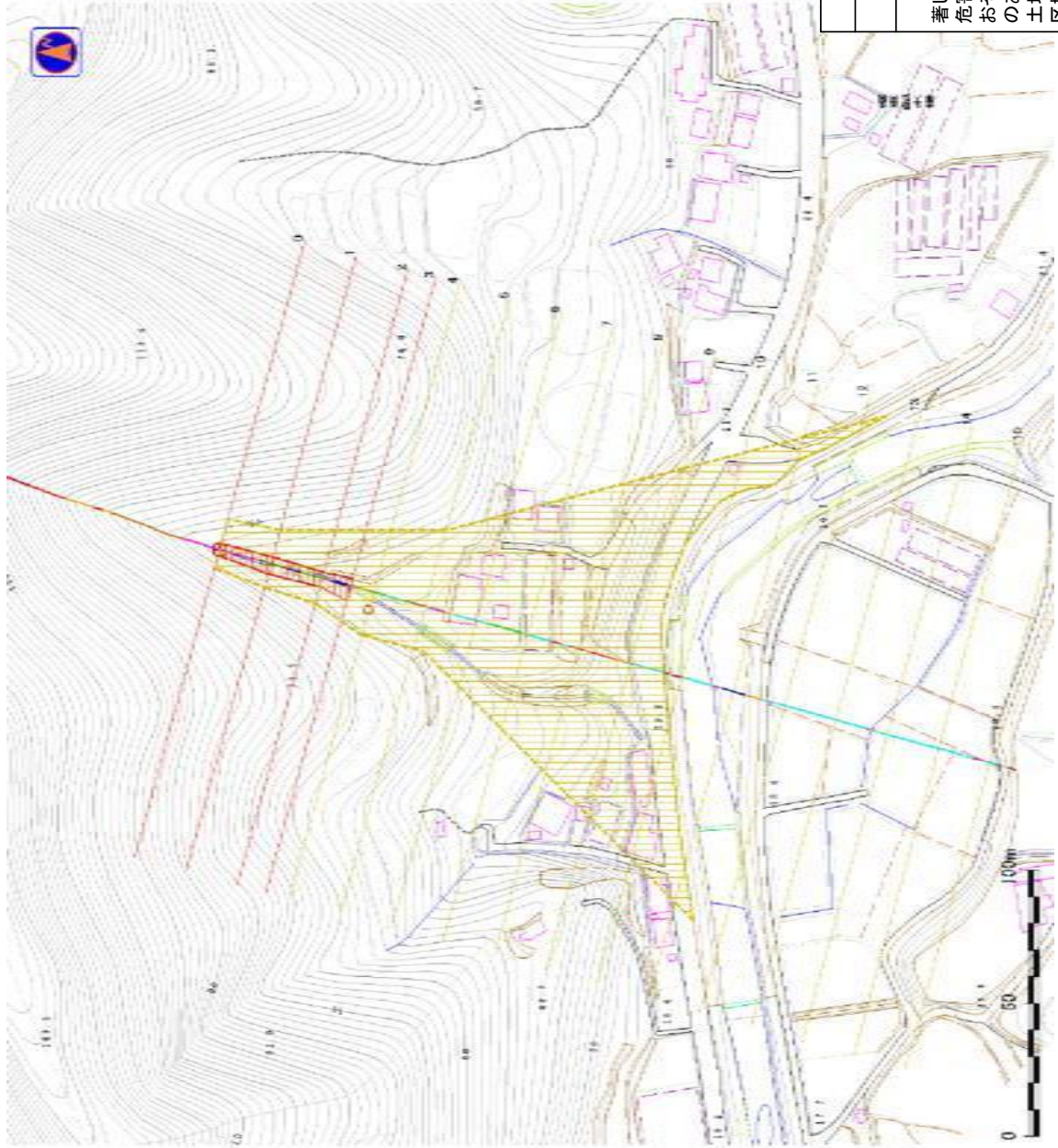
調査年度	平成23年度
所在	千葉県安房郡鋸南町大帷子
所在	大帷子上
溪流名	大帷子上
溪流番号	46300401



土石流区域調査書

様式3-1 危害のおそれのある土地、著しい危害のおそれのある土地の設定図

調査年度	平成23年度
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流名	大帷子上
溪流番号	46300401
位置	



凡 例	
危害のおそれのある土地の区域	
著しい危害のおそれのある土地の区域	
土石流の高さが1mを超え土石流により建築物に作用すると想定される力の大きさが50kN/m ² を超える区域	
土石流の高さが1mを超え土石流により建築物に作用すると想定される力の大きさが50kN/m ² を超えない区域	
土石流の高さが1mを超えない区域	

土石流区域調査書

様式3-4 人家等の建築構造状況図

溪流の位置 溪流番号

46300401

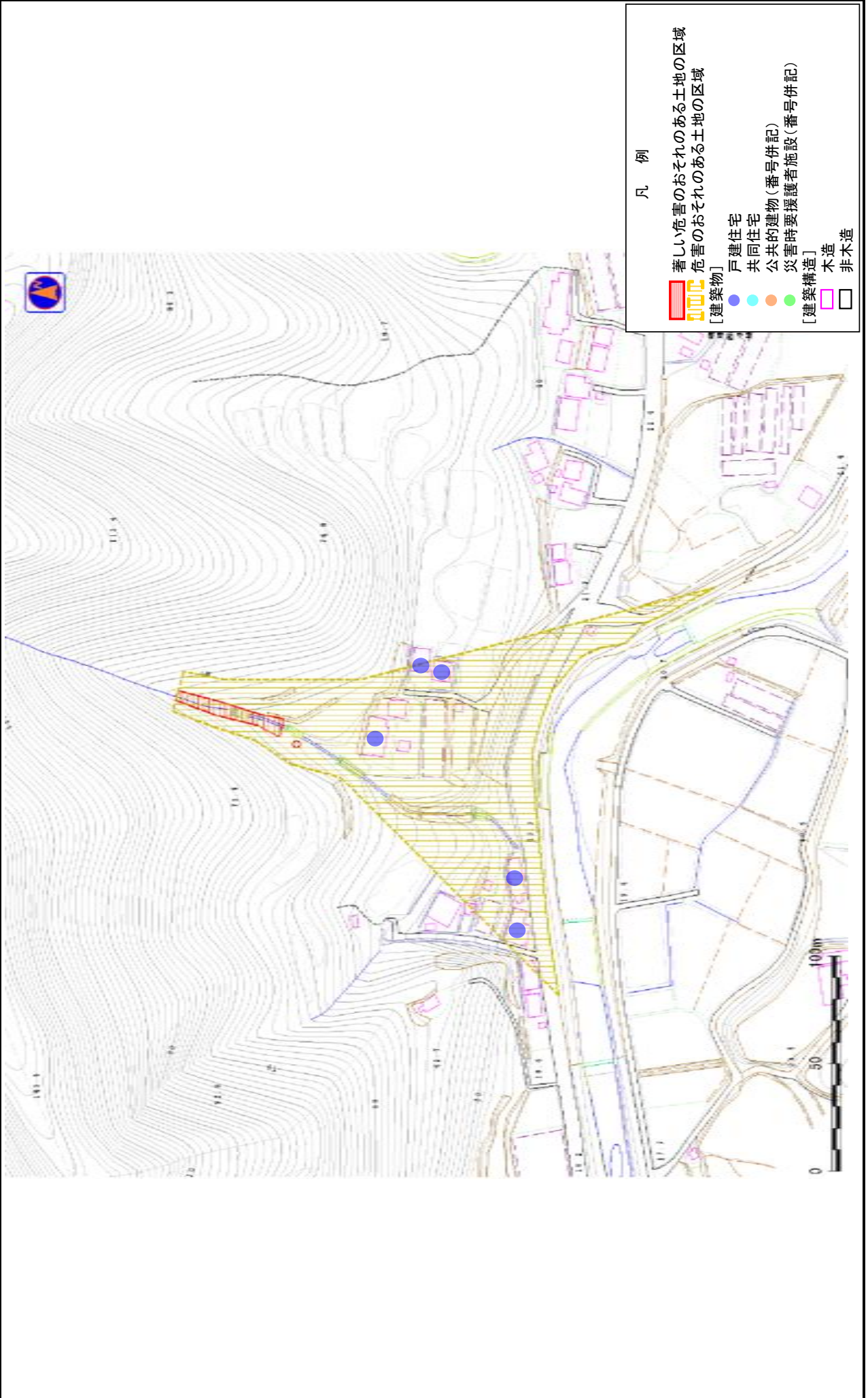
溪流名

大雉子上

所在地

調査年度 平成23年度

千葉県安房郡鋸南町大雉子



土石流区域調査書

様式3-5 土地利用状況図

調査年度 平成23年度

溪流の位置

溪流番号

46300401

溪流名

大椎子上

所在地

千葉県安房郡鋸南町大椎子



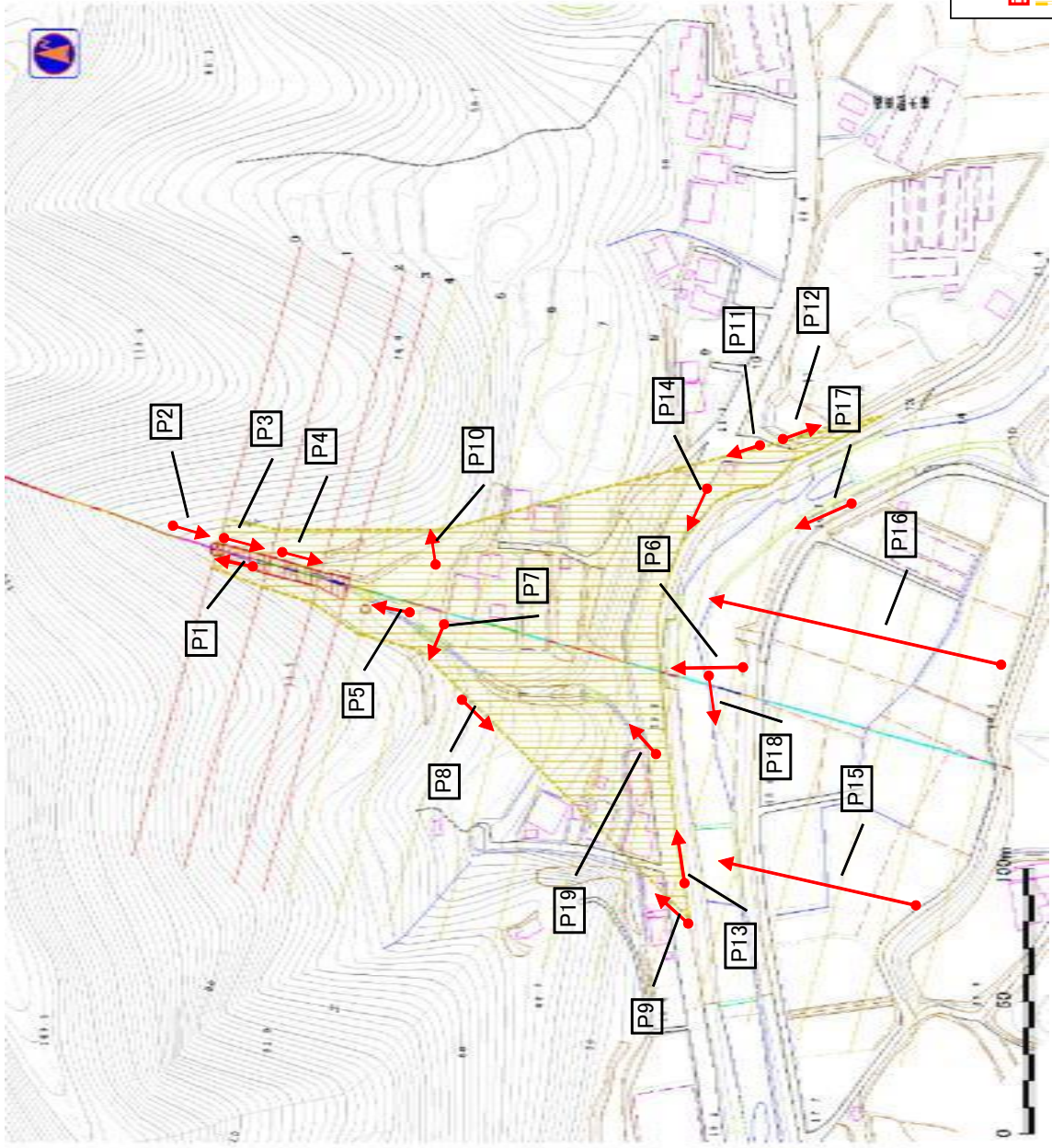
凡 例	
危険のおそれのある土地の区域	
土石流の高さが1mを超え土石流により建築物に作用すると想定される力の大きさが50kN/mを超える区域	
土石流の高さが1mを超え土石流により建築物に作用すると想定される力の大きさが50kN/mを超えない区域	
土石流の高さが1mを超えない区域	

土 石 流 区 域 調 査 書

様式3-6 宅地開発の状況および建築の動向				調査年度	平成23年度						
市 町 村	位置	渓流番号	大帷子上	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子						
		46300401									
		鋸南町									
1) 人口の経年変化	都市計画区域内	15年前(人)(7) (平成2年)	10年前(人)(4) (平成7年)	増減 人口(人) (イ-ア)	5年前(人)(ウ) (平成12年)	増減 人口(人) (ウ-イ)	基準年(人)(エ) (平成17年)	増減 人口(人) (エ-ウ)	率{(イ-ア)/(イ)} ×100(%)	率{(ウ-イ)/(イ)} ×100(%)	率{(エ-ウ)/(ウ)} ×100(%)
	市街化区域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市街化調整区域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	都市計画区域外	11,696	11,071	-625	-5.3	10,521	-550	9,778	-743	-5.0	-7.1
準都市計画区域		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2) 都市計画区域の変遷	都市計画区域の面積	15年前(ha)(7) (平成2年)	10年前(ha)(4) (平成7年)	増減 面積(ha) (イ-ア)	5年前(ha)(ウ) (平成12年)	増減 面積(ha) (ウ-イ)	基準年(ha)(エ) (平成17年)	増減 面積(ha) (エ-ウ)	率{(イ-ア)/(イ)} ×100(%)	率{(ウ-イ)/(イ)} ×100(%)	率{(エ-ウ)/(ウ)} ×100(%)
	市街化区域	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
	市街化調整区域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	準都市計画区域の面積	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3) 地価の経年変化	市町村の平均価格 (円/㎡)	12年前(円/㎡)(7) (平成5年)	10年前(円/㎡)(4) (平成7年)	増減 地価(円/㎡) (イ-ア)	5年前(円/㎡)(ウ) (平成12年)	増減 地価(円/㎡) (ウ-イ)	基準年(円/㎡)(エ) (平成17年)	増減 地価(円/㎡) (エ-ウ)	率{(イ-ア)/(イ)} ×100(%)	率{(ウ-イ)/(イ)} ×100(%)	率{(エ-ウ)/(ウ)} ×100(%)
	専用一戸建住宅	51,500	46,900	-4,600	-8.9	28,100	-18,800	15,300	-40.1	-45.6	
	住宅共同・その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	併用住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		407	202	-205	-50%	208	6	3%	3%	3%	
4) 建築確認申請の状況	10年前の申請数の合計(件)(7)	357	184	申請数(件) (イ-ア)	基準年の申請数の合計(件)(ウ)	申請数(件) (ウ-イ)	1) 人口: 国勢調査(1990, 1995, 2000, 2005) 2) 都市計画: 「都市計画(4, 都市マスタープラン)」 (千葉県国土整備部都市計画課都市計画室、H24.03)	1) 人口: 国勢調査(1990, 1995, 2000, 2005) 2) 都市計画: 「都市計画(4, 都市マスタープラン)」 (千葉県国土整備部都市計画課都市計画室、H24.03)	率{(イ-ア)/(イ)} ×100(%)	率{(ウ-イ)/(イ)} ×100(%)	率{(エ-ウ)/(ウ)} ×100(%)
	専用一戸建住宅	8	7	-1	0	-7	3) 地 価: 「政府統計の総合窓口」JHP ※地域別統計「データーベースより」統計でみる市区町村のすがた」で(経済基盤→標準地価(平均地価)(住宅))を選択して入手。	4) 建築確認: 5) 農地転用: 鋸南町地域振興課に照会	10%	-100%	-45.6
	住宅共同・その他	42	11	-31	6	-5			-45%		
	併用住宅	407	202	-205	208	6			3%		
5) 農地転用の状況	10年前の申請数の合計(件)(7)	99	79	申請数(件) (イ-ア)	基準年の申請数の合計(件)(ウ)	申請数(件) (ウ-イ)			率{(イ-ア)/(イ)} ×100(%)	率{(ウ-イ)/(イ)} ×100(%)	率{(エ-ウ)/(ウ)} ×100(%)
	(H14~H8年)	23	11	-12	8	-3			-27%	-27%	-33%
	一般住宅	122	90	-32	60	-30			-26%	-33%	-33%
	その他の住宅	-	-	-	-	-			-	-	-
合計		122	90	-32	60	-30			-26%	-33%	-33%

土石流区域調査書

調査年度	平成23年度
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流名	大帷子上
溪流番号	46300401
溪流の位置	写真・スケッチ・調査位置図





凡 例

- 著しい危害のおそれのある土地の区域
- 危害のおそれのある土地の区域
- 写真撮影方向と写真番号

土石流区域調査

様式3-8 現地写真・スケッチ等

調査年度	所在地			調査年度
平成23年度	千葉県安房郡鋸南町大帷子			平成23年度
調査年度	大帷子上	溪流名	所在	調査年度
平成23年度	46300401	大帷子	大帷子上	平成23年度

写真・スケッチ番号	写真・スケッチ番号	コメント
P 1	P 2	
		<p>基準地点</p> <p>(下流から) 土砂流出時は、基準地点直下左岸にある平坦地に土砂が堆積すると想定されるため、その上端で治山ダムがある地点を基準地点とした。</p>
<p>調査年月日</p> <p style="text-align: right;">平成24年3月2日</p>	<p>調査年月日</p> <p style="text-align: right;">平成24年3月2日</p>	<p>基準地点からの流下方向</p> <p>(上流から) 現流路は存在するが、左岸平坦地との比高差は1~4mで土砂流出時の影響が小さいこと、土砂流出時に現流路が埋積される可能性が高いことから、土砂流出時の流下は、現流路の影響を受ける可能性は小さいと判断した。よって、土石流の直進性を考慮して、流下方向は直進流下で設定した。</p>



土石流区域調査

様式3-8 現地写真・スケッチ等

調査年度	所在地	調査年度
平成23年度	千葉県安房郡鋸南町大帷子	平成23年度
大帷子上	大帷子上	大帷子上
渓流番号	46300401	渓流番号
位置		位置
		
コメント	コメント	写真・スケッチ番号
イエローゾーンの拡散地点 現流路との比高が5m未満になる地点から、イエローゾーンが拡散するとした。	イエローゾーン右岸端 (上流から)イエローゾーン境界は分散角30度で設定した。	P 7
調査年月日	調査年月日	写真・スケッチ番号
平成24年3月2日	平成24年3月2日	P 8

土石流区域調査

様式3-8 現地写真・スケッチ等

調査年度	平成23年度	
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子	
大帷子上	大帷子下	所在
位置	位置	位置
渓流番号	46300401	46300401
渓流名		
		
コメント	写真・スケッチ番号 P 11	写真・スケッチ番号 P 12
<p>イエローゾーン左岸端 (下流から)イエローゾーン境界は、それを規制する地形がないため、上流からの分散角30度のままで設定した。</p>	<p>イエローゾーン左岸端 (上流から)イエローゾーン境界は、それを規制する地形がないため、上流からの分散角30度のままで設定した。</p>	
	調査年月日 平成24年3月2日	調査年月日 平成24年3月2日

土石流区域調査

様式3-8 現地写真・スケッチ等

調査年度 平成23年度

渓流番号 46300401 所在 大帷子上 所在地 千葉県安房郡鋸南町大帷子

調査年度	平成23年度	
調査年度	調査年度	調査年度
		
コメント イエローゾーン末端 (保田川上流から)保田川本川は規模が大きく、イエローゾーンは対岸まで は設定しない。イエローゾーン末端は、河岸法肩部で設定した。	コメント イエローゾーン末端 (保田川上流から)保田川本川は規模が大きく、イエローゾーンは対岸まで は設定しない。イエローゾーン末端は、河岸法肩部で設定した。	写真・スケッチ番号 P.13
コメント イエローゾーン末端 (保田川上流から)保田川本川は規模が大きく、イエローゾーンは対岸まで は設定しない。イエローゾーン末端は、河岸法肩部で設定した。	コメント イエローゾーン末端 (保田川上流から)保田川本川は規模が大きく、イエローゾーンは対岸まで は設定しない。イエローゾーン末端は、河岸法肩部で設定した。	写真・スケッチ番号 P.14
調査年月日 平成24年3月2日	調査年月日 平成24年3月2日	調査年月日 平成24年3月2日

土石流区域調査

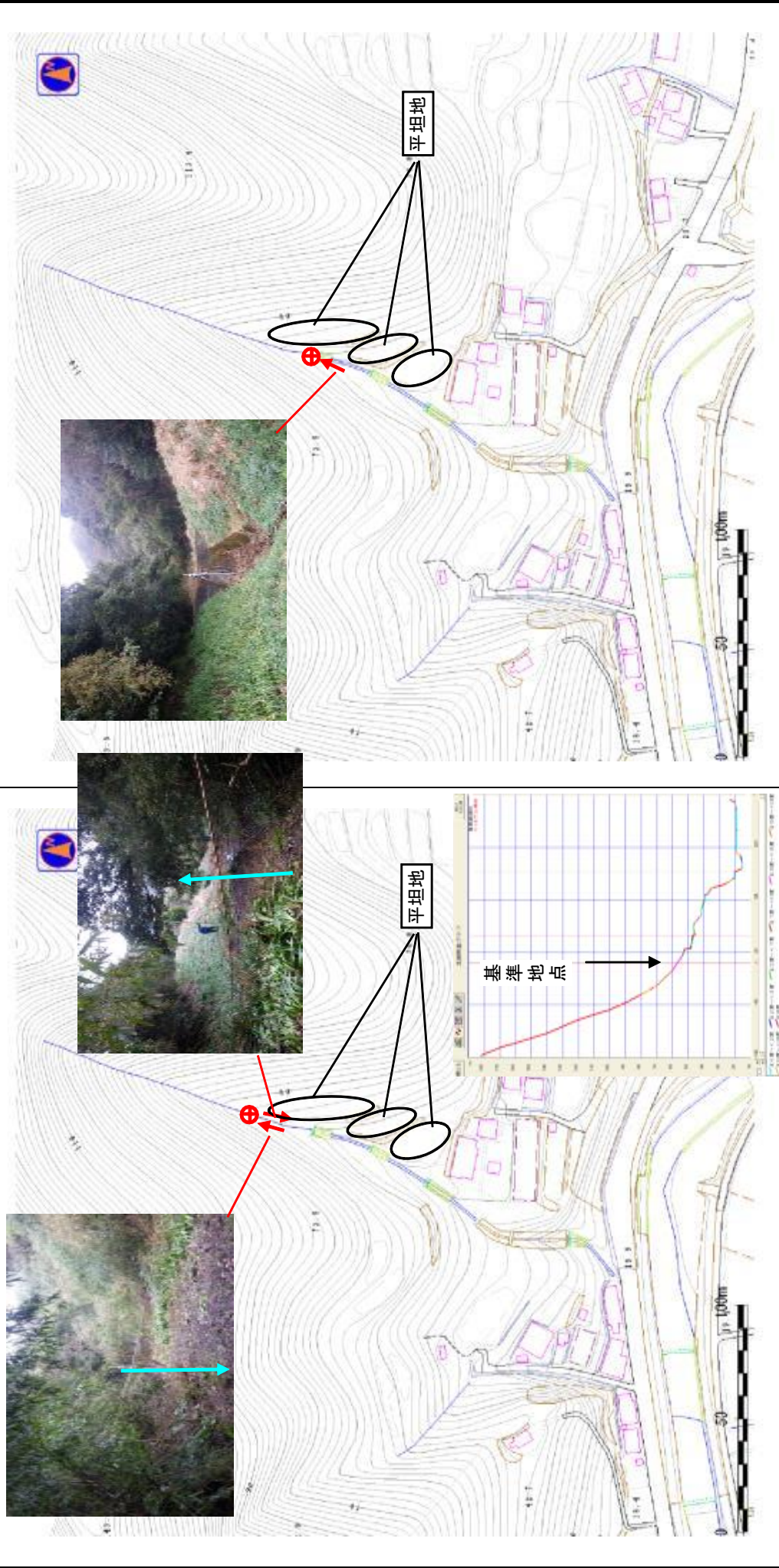
様式3-8 現地写真・スケッチ等

調査年度	所在地			調査年度
平成23年度	千葉県安房郡鋸南町大帷子			平成23年度
46300401	大帷子上	溪流名		
置	溪流番号	溪流名		
				
コメント	写真・スケッチ番号	P 17	コメント	写真・スケッチ番号
<p>本川の状況</p> <p>保田川本川は、深さ5m、下幅12m、上幅25mである。</p>	P 18	<p>本川の状況</p> <p>保田川本川は、深さ4～5m、下幅15m、上幅25mである。</p>		
調査年月日	平成24年3月2日	調査年月日	平成24年3月2日	

土石流区域調査

様式4-1 基準地点設定根拠図

調査年度	平成23年度
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流名	大帷子上
溪流番号	46300401
位置	基準地点候補地1
決定した基準地点	基準地点候補地2
基準地点候補地1	

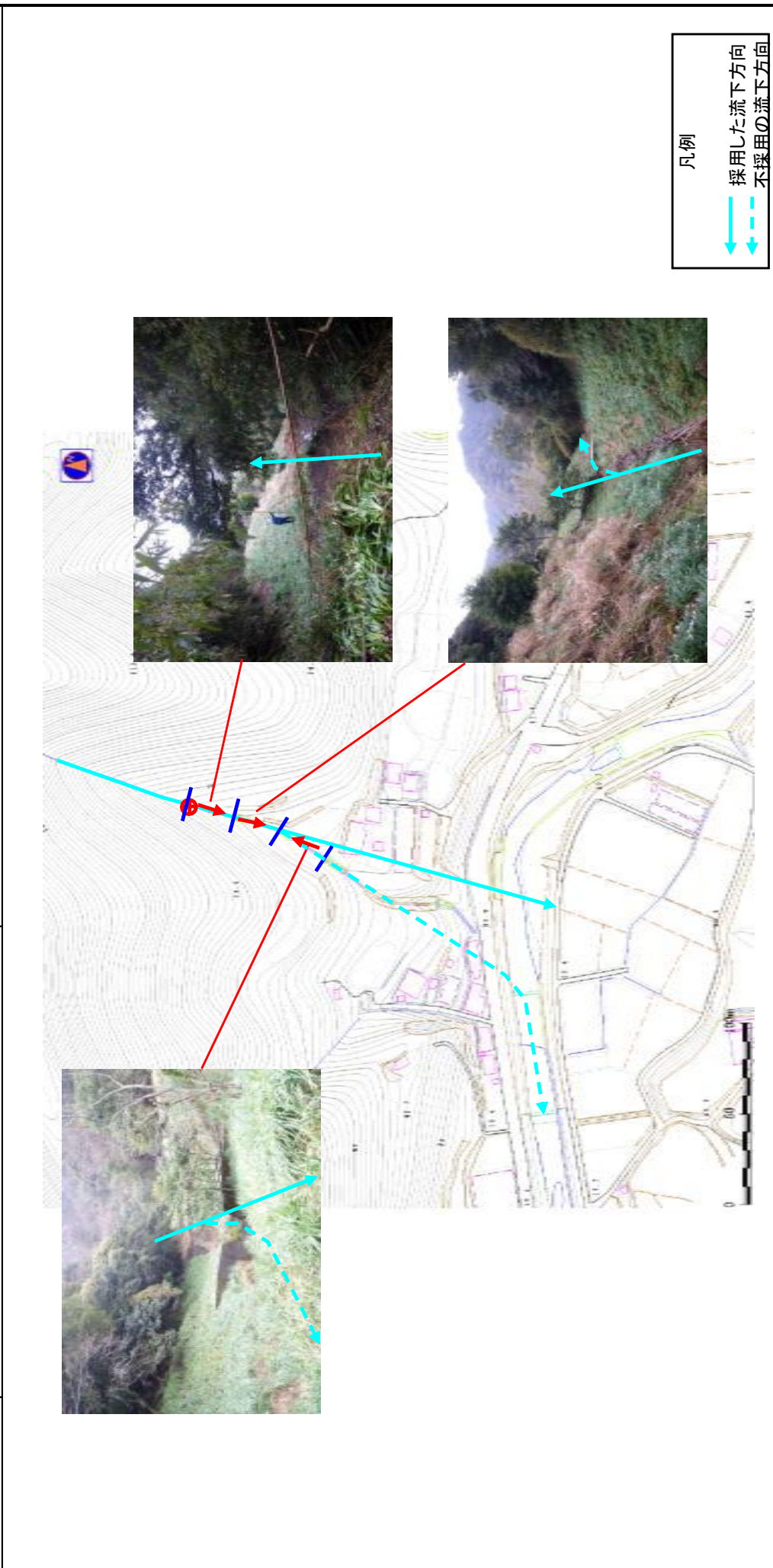


基準地点選定根拠

当初候補地2を基準地点と想定していたが、それより上流の左岸に平地地があり、土砂流出時はそこに土砂が堆積すると想定された。よって、最も上流側の平地地で、ちよと治山ダムのがある地点(候補地1)を基準地点とした。

土石流区域調査書

様式4-2 流下方向設定根拠図		調査年度	平成23年度
溪流の位置	溪流番号	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
決定した流下方向	46300401	大帷子上	平成23年度



流下方向選定根拠

現流路が存在し、当初、上から3つ目の治山ダム付近で屈曲する流下方向を想定したが、この付近から土砂流出時に越流する可能性に加え、左岸平坦地との比高差は1～4mで土砂流出時の影響が小さいこと、土砂流出時に現流路が埋積される可能性が高いことから、土砂流出時の流下は、現流路沿いに流下する可能性は小さいと判断した。よって、土石流の直進性を考慮して、流下方向は直進流下で設定した。また、保田川本川に直角に近い角度で流入すること、保田川の断面規模が流下する土石の量と比較して大きいため、保田川合流後に保田川沿いに流下する可能性は低いと判断した。

土 石 流 流 区 域 調 査

様式4-4 想定土石流流出区間の検討

調査年度	平成23年度
調査地点	千葉県安房郡鋸南町大帷子
位置	大帷子上
溪流番号	46300401
溪流名	
所在地	

※侵食可能断面積を複数の調査地点の平均で求められている場合、侵食幅と侵食深の平均値を求め、その積は侵食可能断面積と一致しないので、平均侵食幅と平均侵食深は記載しない。

想定区間番号	A	施設効果を考慮した侵食可能土砂量(m ³)		980	基準地点までの想定区間長(m)		140				
		調査地点番号	谷次数		渓流長 L(m)	平均侵食幅 B(m)		平均侵食深 De(m)	侵食可能断面積 Ae(m ²)	標準地点までの想定区間長(m)	
想定区間内の侵食可能土砂量	S-1	0	次谷	140	2.5	0.50	1.30	砂防えん堤	0	基	
		1	次谷					治山ダム	1	基	
		2	次谷					山腹工	0	箇所	
		3	次谷					床固工	0	基	
		4	次谷					導流工	0	箇所	
想定土石流流出区間	○			侵食可能土砂量(m ³) (施設効果は考慮せず)			190	渓流保全工	0	箇所	
								その他施設	0	基	
									対策施設総効果量(m ³)	20	

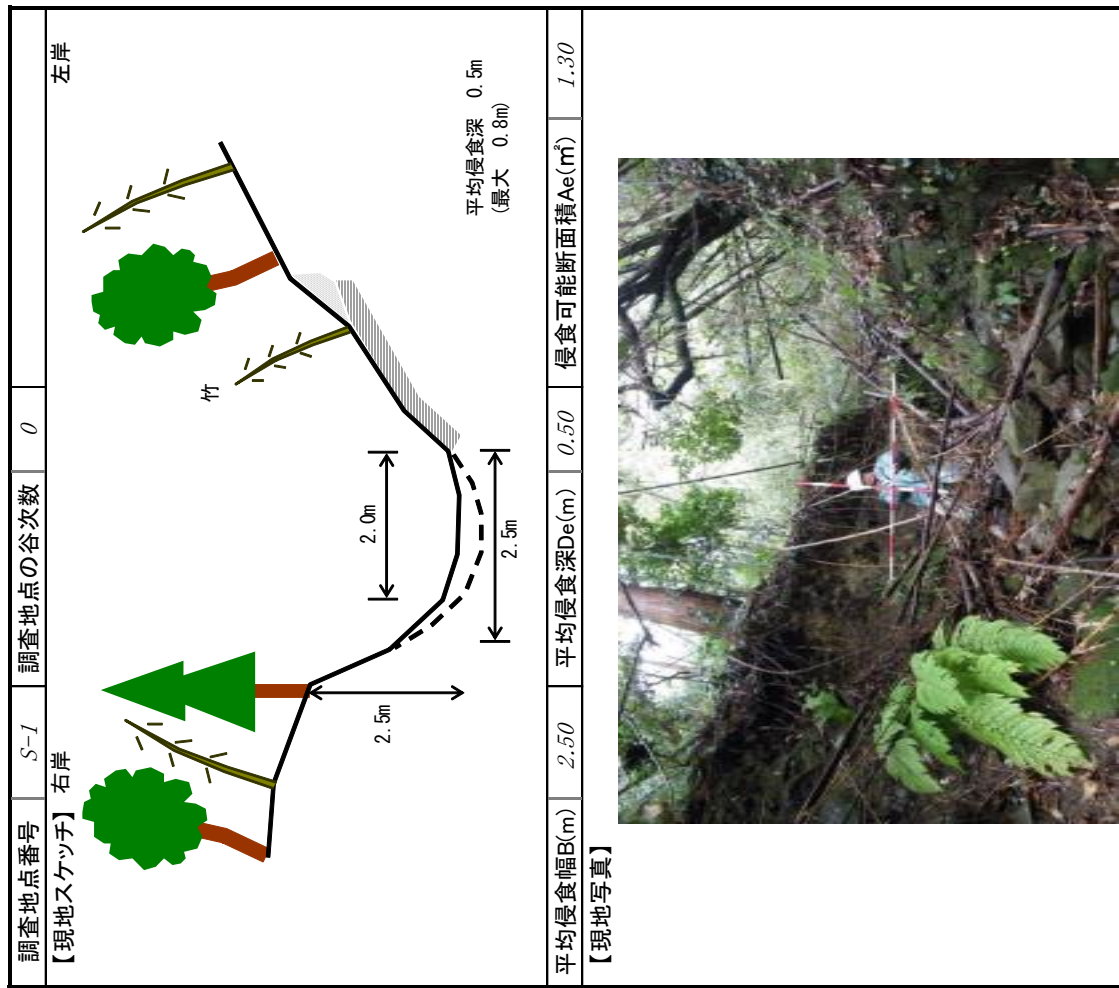
想定区間番号	施設効果を考慮した侵食可能土砂量(m ³)		980	基準地点までの想定区間長(m)		140				
	調査地点番号	谷次数		渓流長 L(m)	平均侵食幅 B(m)		平均侵食深 De(m)	侵食可能断面積 Ae(m ²)	標準地点までの想定区間長(m)	
想定区間内の侵食可能土砂量		0	次谷					砂防えん堤		基
		1	次谷					治山ダム		基
		2	次谷					山腹工		箇所
		3	次谷					床固工		基
		4	次谷					導流工		箇所
想定土石流流出区間			侵食可能土砂量(m ³) (施設効果は考慮せず)				190	渓流保全工		箇所
								その他施設		基
									対策施設総効果量(m ³)	

想定区間番号	施設効果を考慮した侵食可能土砂量(m ³)		980	基準地点までの想定区間長(m)		140				
	調査地点番号	谷次数		渓流長 L(m)	平均侵食幅 B(m)		平均侵食深 De(m)	侵食可能断面積 Ae(m ²)	標準地点までの想定区間長(m)	
想定区間内の侵食可能土砂量		0	次谷					砂防えん堤		基
		1	次谷					治山ダム		基
		2	次谷					山腹工		箇所
		3	次谷					床固工		基
		4	次谷					導流工		箇所
想定土石流流出区間			侵食可能土砂量(m ³) (施設効果は考慮せず)				190	渓流保全工		箇所
								その他施設		基
									対策施設総効果量(m ³)	

土石流区域調査

様式4-5 土石流により流下する土石等の量の調査結果(調査地点の現地スケッチ・写真、平均侵食深、平均侵食幅、平均侵食深・写真、平均侵食幅、平均侵食深、侵食可能断面積)

調査年度	平成23年度	調査年度	平成23年度
位置	大椎子上	所在地	千葉県安房郡鋸南町大椎子
溪流番号	46300401	溪流名	



調査地点番号	【現地スケッチ】 右岸	調査地点の谷次数	左岸
【現地写真】			
平均侵食幅B(m)		平均侵食深De(m)	侵食可能断面積Ae(m ²)
【現地写真】			
【備考】			

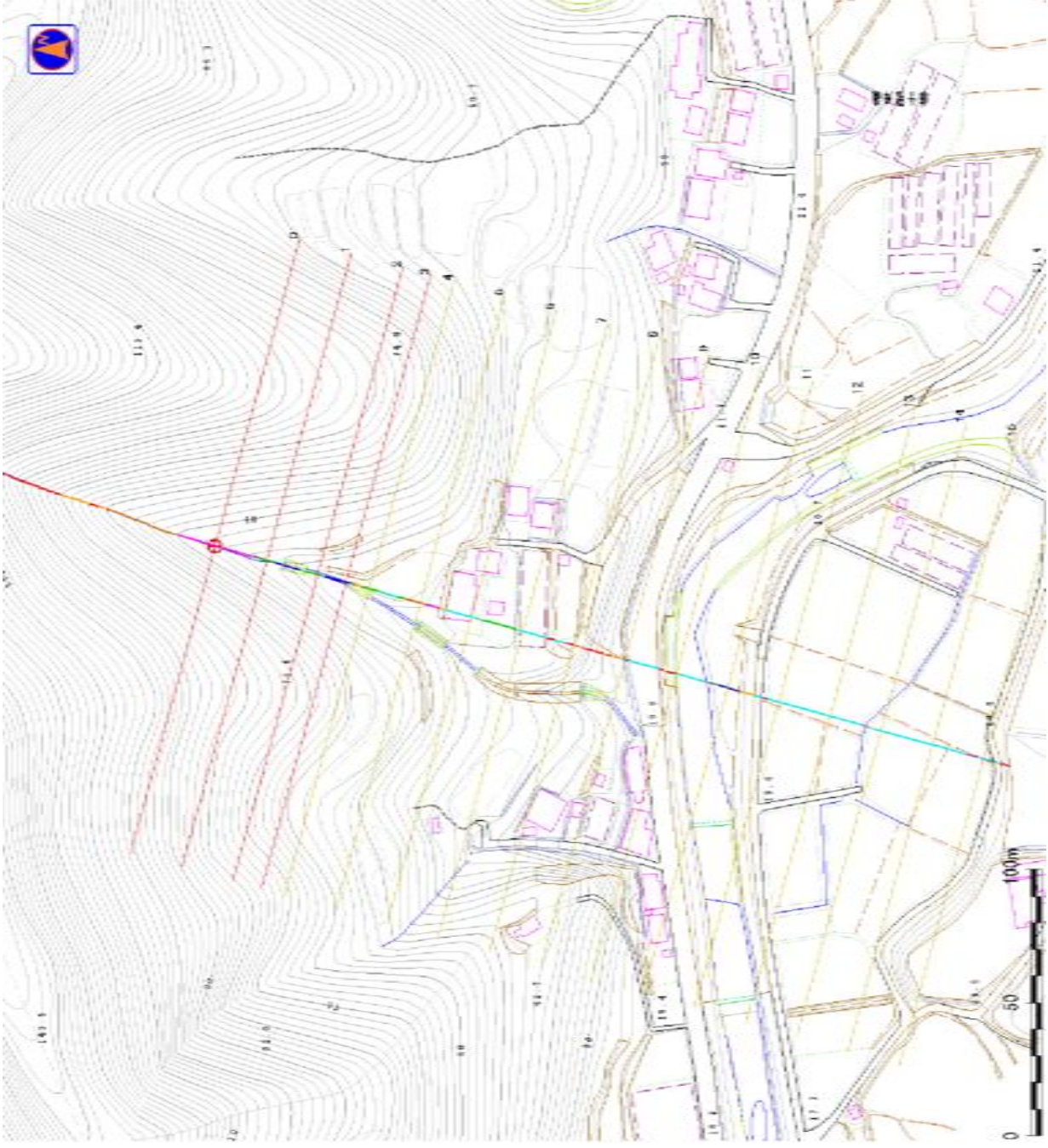
【備考】 新規断面

【備考】

土石流区域調査書

様式4-6 流下方向・横断測線位置図

調査年度	平成23年度
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流名	大帷子上
溪流番号	46300401



土石流区域調書

様式4-1-7 縦断面図

調査年度 平成23年度

千葉県安房郡鋸南町大帷子

所在地

大帷子上

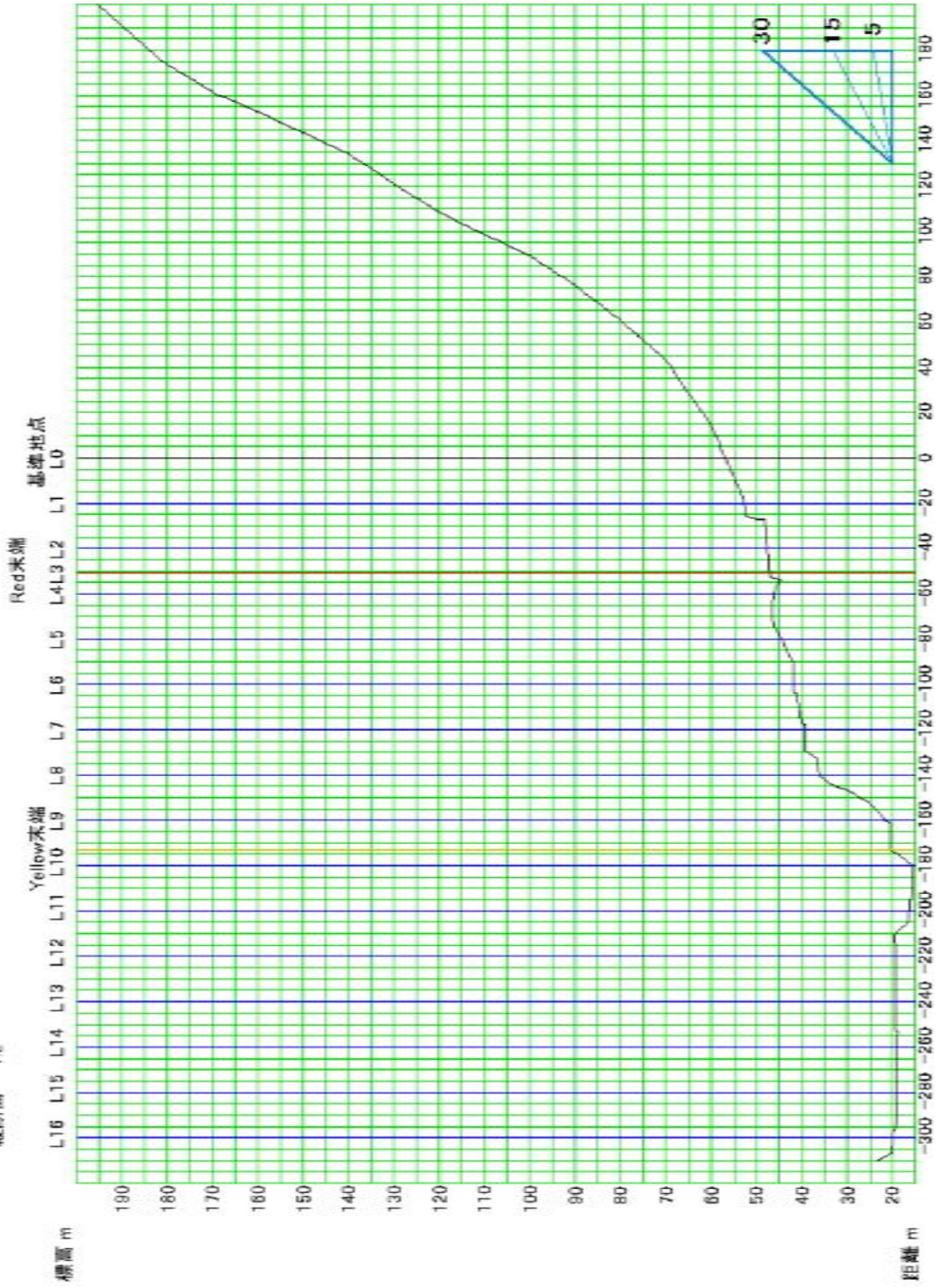
溪流名

46300401

位置

溪流番号

縦断面 1.2



土石流区域調査書

様式4-8 横断面図

調査年度 平成23年度

千葉県安房郡鋸南町大帷子

所在地

大帷子上

溪流名

46300401

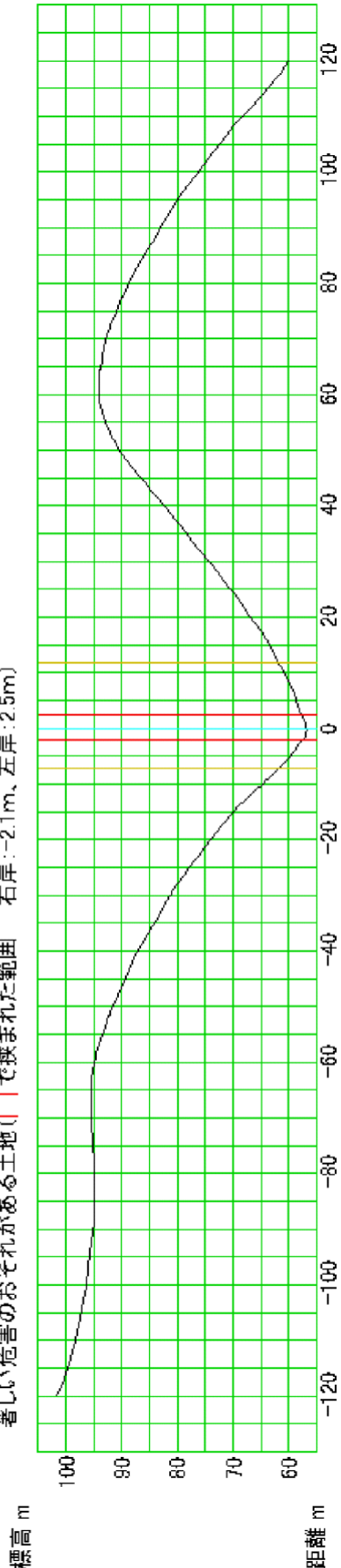
溪流番号

No.0

横断測線番号

No.0

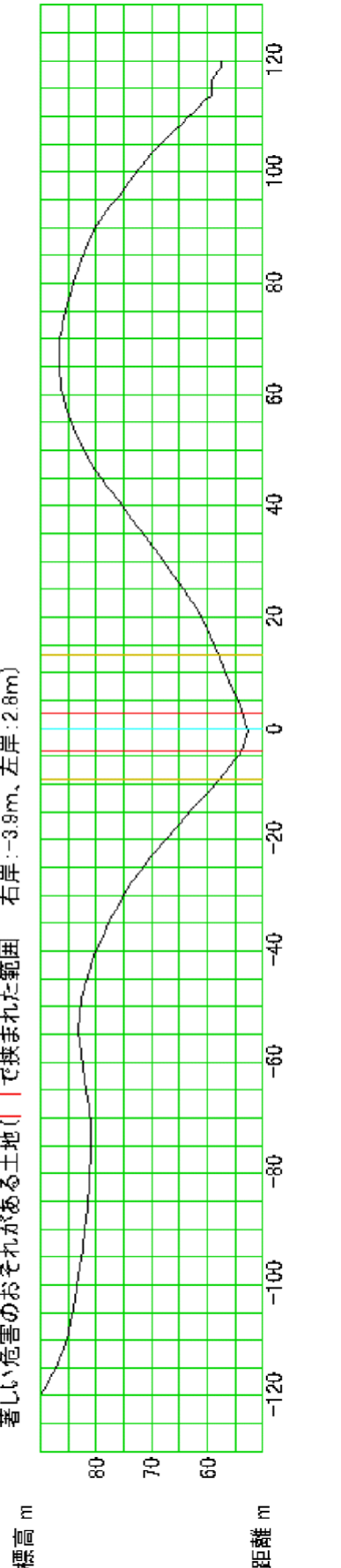
No.0 1:1 土石流の高さ:0.5m
 危害のおそれがある土地()で挟まれた範囲 右岸:-7.3m、左岸:11.9m
 著しい危害のおそれがある土地()で挟まれた範囲 右岸:-2.1m、左岸:2.5m



横断測線番号

No.1

No.1 1:1 土石流の高さ:0.4m
 危害のおそれがある土地()で挟まれた範囲 右岸:-9.3m、左岸:13.3m
 著しい危害のおそれがある土地()で挟まれた範囲 右岸:-3.9m、左岸:2.8m

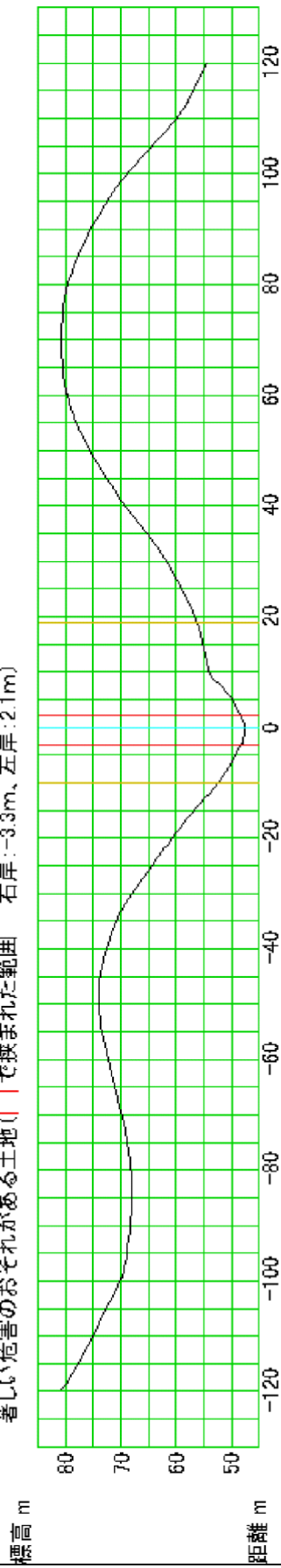


土石流区域調査書

様式4-8 横断面図

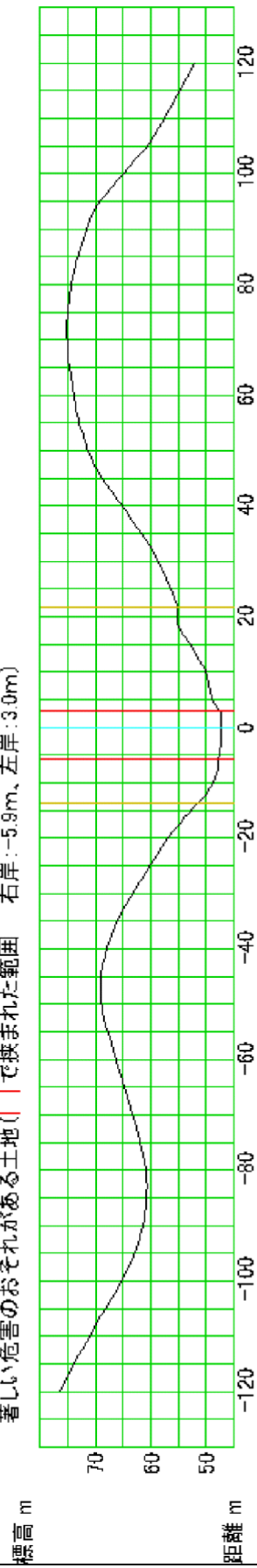
調査年度	平成23年度
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流番号	46300401
溪流名	大帷子上
位置	大帷子上
横断測線番号	No.2

No. 2 1:1 土石流の高さ: 0.5m
 危害のおそれがある土地()で囲まれた範囲 右岸: -10.0m、左岸: 18.8m
 著しい危害のおそれがある土地()で囲まれた範囲 右岸: -3.3m、左岸: 2.1m

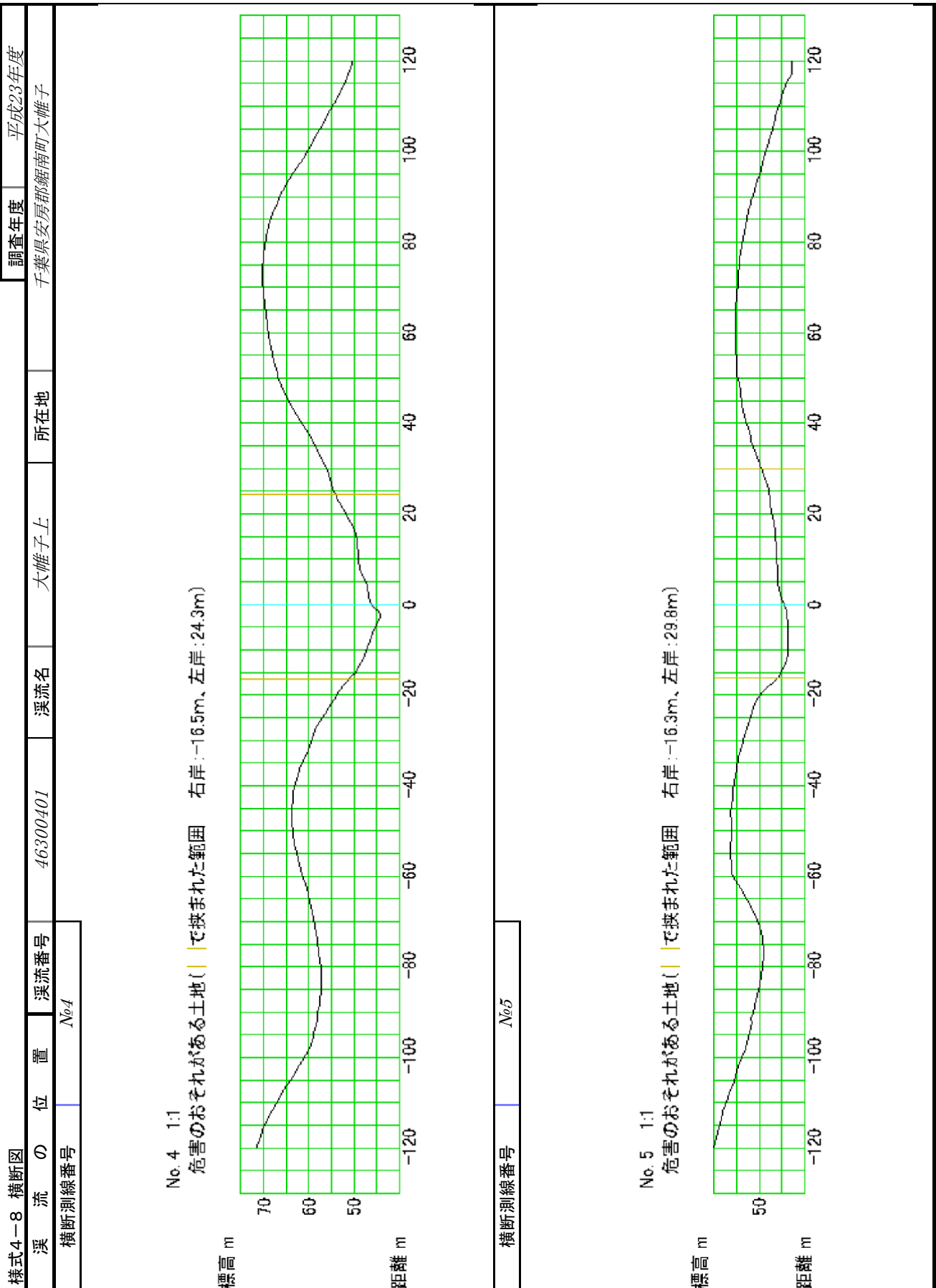


横断測線番号 No.3

No. 3 1:1 土石流の高さ: 0.4m
 危害のおそれがある土地()で囲まれた範囲 右岸: -13.6m、左岸: 21.8m
 著しい危害のおそれがある土地()で囲まれた範囲 右岸: -5.9m、左岸: 3.0m



土石流区域調査

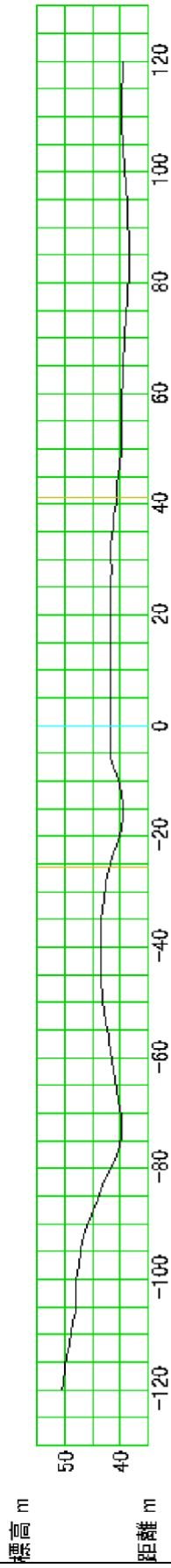


土石流区域調査

様式4-8 横断面

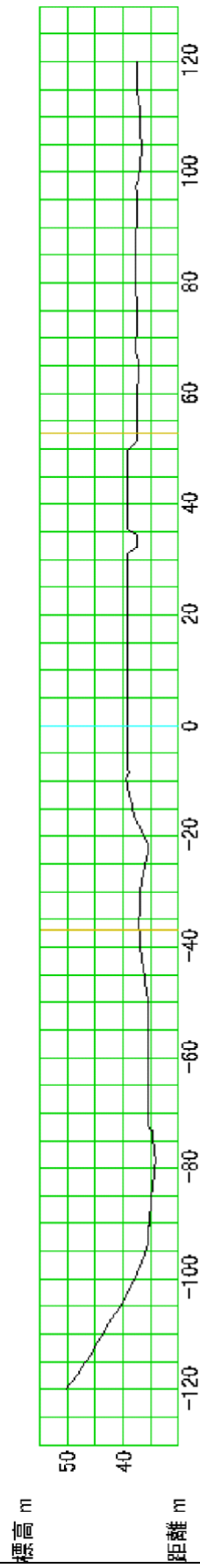
調査年度	平成23年度	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流番号	46300401	溪流名	大帷子上
横断測線番号	No6		

No. 6 1:1
 危害のおそれがある土地()で挟まれた範囲 右岸:-25.5m、左岸:41.4m)



横断測線番号 No7

No. 7 1:1
 危害のおそれがある土地()で挟まれた範囲 右岸:-36.8m、左岸:52.9m)

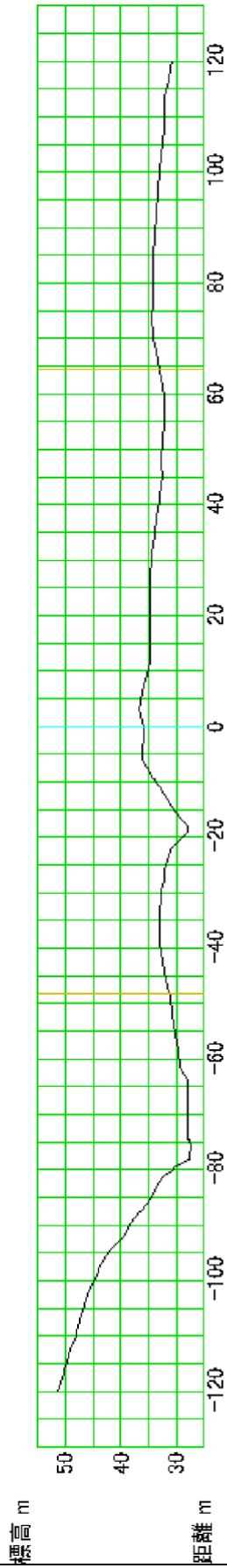


土石流区域調査

様式4-8 横断面図

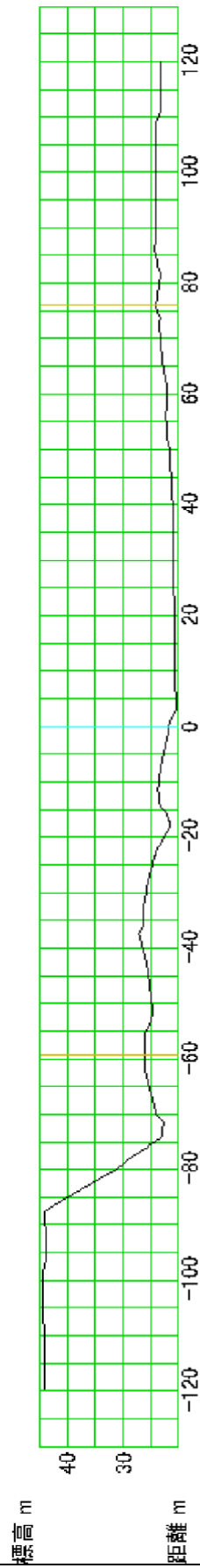
調査年度	平成23年度	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流番号	46300401	溪流名	大帷子上
位置			
横断測線番号	No.8		

No. 8 1:1
 危害のおそれがある土地()で囲まれた範囲 右岸:-48.1m、左岸:64.4m)



横断測線番号 No.9

No. 9 1:1
 危害のおそれがある土地()で囲まれた範囲 右岸:-59.4m、左岸:76.0m)

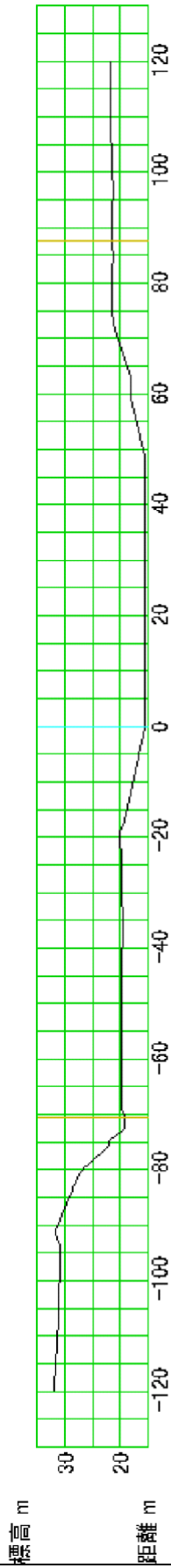


土石流区域調査

様式4-8 横断面

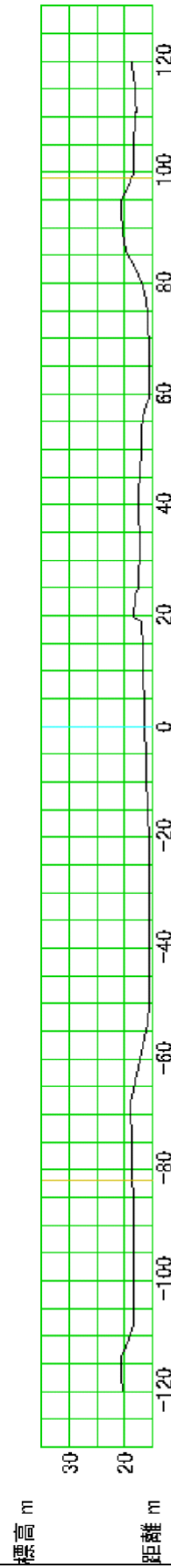
調査年度	平成23年度	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流番号	46300401	溪流名	大帷子上
位置			
横断測線番号	No10		

No.10 1:1
 危害のおそれがある土地()で挟まれた範囲 右岸:-70.7m、左岸:87.5m)



横断測線番号 No11

No.11 1:1
 危害のおそれがある土地()で挟まれた範囲 右岸:-82.0m、左岸:99.1m)



土 石 流 流 区 域 調 査 書

様式4-8 横断面		調査年度	平成23年度	
渓流の位置	46300401	所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子	
横断測線番号	No12	溪流名	大帷子上	

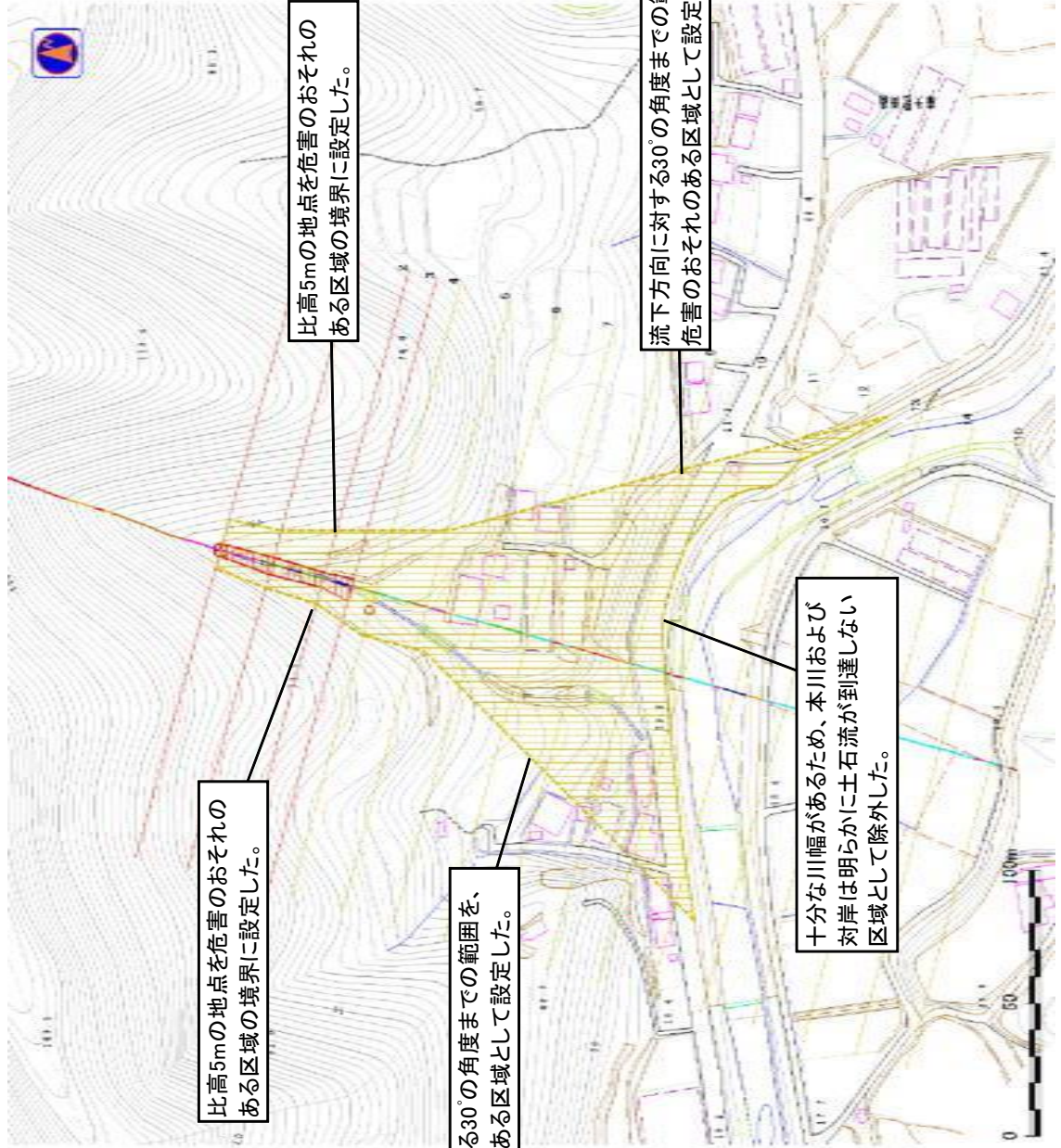
No.12 1:1
 危害のおそれがある土地(|)で挟まれた範囲 右岸:0.0m、左岸:110.6m

横断測線番号	No13
--------	------

土石流区域調査

様式4-9 危害のおそれある土地の区域設定根拠図

調査年度	平成23年度
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
溪流番号	46300401
溪流名	大帷子上



比高5mの地点を危害のおそれのある区域の境界に設定した。

比高5mの地点を危害のおそれのある区域の境界に設定した。

流下方向に対する30°の角度までの範囲を、危害のおそれのある区域として設定した。

流下方向に対する30°の角度までの範囲を、危害のおそれのある区域として設定した。

十分な川幅があるため、本川および対岸は明らかに土石流が到達しない区域として除外した。

凡例

- 著しい危害のおそれのある土地の区域
- 危害のおそれのある土地の区域

土石流区域調査書

様式4-11 えん堤施設の安定計算結果

調査年度	平成23年度
所在地	千葉県安房郡鋸南町大帷子
渓流番号	46300401
渓流名	大帷子上
施設の位置	施設名称
対策施設番号	

※安定計算を必要とする施設はない